



第12回 日本高齢者虐待防止学会（J A P E A） 京都大会

大会テーマ 事業者による高齢者虐待の防止
—法制定10年を経て多様化する高齢者の住まいと尊厳



日時／2015年7月11日（土）9：30～17：15

会場／京都ノートルダム女子大学 ユージニア館NDホール他

第12回日本高齢者虐待防止学会

京都大会 開催要項

平成17年11月高齢者虐待防止法が制定されて10年が経過し、高齢者の住まいも極めて多様化しています。特別養護老人ホームや有料老人ホームの他にサービス付き高齢者住宅（高齢者の居住の安定確保に関する法律—高齢者住まい法）やさらには介護保険外で有料老人ホームの届けのない高齢者住宅が提供されるようになってきており、通常の賃貸住宅と変わりのないものまで乱立しています。このような現状は質の良いサービスを競い合っているのではなく、安価であれば質の低いサービスでも入居希望があることに便乗しただけの施設もあり、そこに虐待環境が新たに作り出されかねません。

高齢者はどのような住まいであれ、自分らしく尊厳を維持した生活が保障されなくてはならず、これを脅かす環境がはびこらないように警戒の眼を持って注視し続けなければなりません。また既存の施設も構造的に虐待を生み出さない職場環境をどのように醸成するか、先進施設の取り組みを参考にしていく必要があります。

また、法制定10年を経て、未解決の課題、新たな課題が出てきました。セルフネグレクトは「ゴミ屋敷条例」制定の動きとして課題になっています。さらに、「緊急通報番号」に馴染みがなくどこに通報したらよいか、咄嗟に思い付く番号（例えば113など）でないと通報制度は活用されません。さらに、高齢者の住まいとして長期療養型病床の現状と課題も取り上げます。是非、喫緊の課題に取り組んで行こうではありませんか。

京都大会大会長 池田直樹

メインテーマ：事業者による高齢者虐待の防止

—法制定10年を経て多様化する高齢者の住まいと尊厳—

日時：2015年7月11日(土) 9:30~17:15

<7月10日(金)2:00PM~ 市民フォーラム(京都大会長・理事会企画)>

場所：京都ノートルダム女子大学 ユーニア館 ND ホール

大会長：池田直樹（弁護士 大阪アドボカシー法律事務所）

大会実行委員長：三好明夫(京都ノートルダム女子大学教授)

1 主なプログラム ◆午前の部（予定）

（敬称略）

9:30～ 10:10 大会長講演「防止法制定10年を振り返って、今後の展望する」

池田直樹 日本高齢者虐待防止学会理事長

10:10～10:40 記念講演「高齢者虐待防止法の対応の強化について（仮題）」

厚生労働省 老健局局长 三浦 公嗣(交渉中)

10:45～12:05 シンポジウムⅠ

テーマ「多様化する高齢者の住まいと尊厳を守る（現場実践者の報告）」

座長 柴尾慶次氏

シンポジスト ①特養ナーシングホーム智鳥 理事長濱田和則

②仙台認知症疾患センター主任研究員吉川悠貴(交渉中)

③亀岡地域包括支援センターあゆみセンター長松本善則

(交渉中)

④ふくろう法律事務所 弁護士松宮良典

12:05～13:20 昼食 12:35～13:05 総会

◆午後の部（予定）

13:20～14:20 ①分科会「長期療養病床におけるケアの質：患者とケア提供者双方のQOL向上をめざす」

座長 池田直樹 理事長

山本則子 東京大学医学部教授（交渉中）

②分科会「台湾の虐待通報の統一番号化と日本への導入の課題」

座長 山本克司 聖カタリナ大学教授

①（仮）総社市(岡山県)の取り組み、虐待をワンステップで取り組む権利擁護センター担当者（交渉中）

②（仮）児童・DV、24時間対応を試みている京都家庭支援センター担当者（交渉中）

③ 台湾の113の実態 和田 忠司 いらはら診療所在宅医療部長

14:35～15:35 一般報告（口頭発表）3会場（予定）

14:35～15:35 相談会 法制度部会討議集会

15:45～17:05 シンポジウムⅡ

テーマ「セルフネグレクトについて考える～ごみ屋敷問題解決の取り組みに注目する～」

座長 岸恵美子（帝京大学医療技術学部教授）（交渉中）

- ① 高木俊介（たかぎクリニック院長）（交渉中）
- ② 北川英幸（北川法律事務所）
- ③ 京都市保健福祉局（交渉中）
- ④ 京都市社会福祉協議会CSW担当者（交渉中）

17:05～17:15 次期大会長挨拶 閉会挨拶

17:40～19:00 情報交換会

2、参加費(予定)	会員	非会員	学生	シニア	情報交換会
					(円)
<6月12日まで>	5,000	5,500	2,000	1,000	3,500
<当日参加>	5,500	6,000	2,500	1,500	4,000

3、発表申込・原稿締め切り 平成27年5月11日（月）

4、大会参加事前申し込み締め切り 平成27年6月12日（金）

なお、宿泊先・交通チケットの手配は各自でお願いいたします。

5、会場へのアクセス 伊丹空港より京都駅まで、リムジンバス約60分、新幹線、在来線、京都駅より地下鉄烏丸線「北山駅」まで16分、「北山駅」から徒歩7分、阪急電車京都線、烏丸駅下車、地下鉄四条乗り換え、13分で「北山駅」下車 ①番出口出て、目の前の信号を渡り、まっすぐ歩く、次の信号が見えたらまた渡り、右に向かう、次にある最初の三叉路を左に歩くと約50メートルで大学正門です。

6、その他

昼食について 当日は弁当の用意はありません。北山駅近隣のコンビニ、ファミリーレストラン、飲食店などをご活用いただくか、出発地で弁当をご用意ください。

（お問い合わせ・お申し込み先）

京都ノートルダム女子大学生活福祉文化学部 高齢者福祉研究室 三好明夫

TEL 075-706-3652(ダイヤルイン) ・Email:amiyoshi@notredame.ac.jp

*第12回京都大会についての詳細は、随時本学会ホームページ (<http://japea.jp>)をご覧ください

市民フォーラムのご案内

テーマ 「高齢者の住まい探しー取り返しの付かない失敗をする前に」

1 日 時：2015年7月10日（金）午後2時～

2 会 場：京都ノートルダム女子大学（地下鉄「北山駅」下車、1番出口から東へ徒歩7分）

3 参加費：500円

4 申し込み先及び問い合わせ先：同上 京都ノートルダム女子大学
生活福祉文化学部 高齢者福祉研究室 三好明夫